

鹿ノ台公園ワークショップ第2回開催結果と第3回のお知らせ

6月17日(土)、鹿ノ台ふれ合いホールで「鹿ノ台中央公園をもっと楽しむためのワークショップ Day2」を開催しました。総勢31名が参加し、前回(5月20日)の話し合いで出されたアイデアについて、実際に中央公園にも足を運んで検討を続けました。結果概要は以下の通りです。

7月22日(土)は、ワークショップ3回シリーズの最終回です。第2回で15個にまで絞られたアイデアについて、そのいくつかを実現するためのチームづくりと企画案づくりを行います。中央公園を楽しむためのプロジェクトの企画運営に関わってみたいという方は、是非ご参加ください。初めての方も歓迎です。

◆次回のお知らせと申込方法◆

日時： 2023年7月22日(土) 午後1:30～3:30

場所： 鹿ノ台ふれ合いホール大集会所(2階)

募集対象： 鹿ノ台自治会員、鹿ノ台校区の小学生・中学生の皆さん

申込方法： 以下のいずれかの方法でお申し込みください。

1. 右のQRコードを読み込んで必要事項を記入。⇒ ⇒
2. 下記の URL から必要事項を記入。
<https://forms.gle/bcGEcsSHEgKFwE958>
3. *必要事項(お名前・ご住所・電話番号・メールアドレスまたはファックス番号)を記入した紙(どんな紙でも OK)をいきいきホールポストに投函
*小学生・中学生は、小学生または中学生と記入してください。
*付き添いの方もお申し恋をお願いします。



申込締め切り： 7月20日(木)

鹿ノ台中央公園ワークショップ Day2(6月17日) 発表まとめ

ワークショップ2日目は、前回(5月20日)の各グループメンバー+新規参加者でグループワーク(グループトーク+フィールドワーク)を行った。その中で、前回出た多様なアイデアを、本当に実現したくて実現可能性のある3~5案程度に絞り込み、実施の方法・時期・主体などについても具体的に考えてもらった。

A グループ

◇ターゲットは、子育て世代。

◇期間は3か月以内。

◇実施主体は A グループメンバー

- ① フリーマーケット:物々交換もしくは販売
- ② プールを持ち寄って中央部分でプール大会:親たちがフリーマーケットをやっている間に実施する。
これらの実施に必要なもの: タープ(日よけ)、プール監視者、出店料は生駒市に申請して無料にする。
移動販売事業支援を利用してキッチンカーを呼ぶ。
- ③ グーグルサイトに子育て世代向けの情報サイトを作成し、イベントを周知する。サイトの周知は、幼稚園・保育園・小学校・中学校にチラシを配る。サイトは作成者+権限者を追加して管理する。イベントの書き込みは登録すれば誰でもできるようにする。

B グループ

- ① ウォータースライダー:斜面にビニールシートを敷き、バケツなどで水を流し、そこを子どもたちが滑り降りる遊びイベント
- ② 寝袋で星の観察会を行い、明け方にはセミの羽化を観察する(その他、いろんな虫の観察、木の実や葉でおままごとや工作などを行う。小学校の自由研究にも)。
- ③ 鹿ノ台の公園のいろいろな場所にクイズを設置し、公園をめぐるクイズに答えていくイベント。年中できるので、定期的実施。
- ④ 鹿ノ台のすべての公園の案内をつくって住宅展示場においてもらう。その中にイベント案内なども記載すれば親子で楽しめる街であるアピールになる。

C グループ

10年、20年後の鹿ノ台を活性化させるために;

◇人口減は住人にマイナス影響があるので、人口が増えるようにしたい。

◇あすか野・白庭・真弓・光台・精華台との差別化を図りたい。

◇鹿ノ台の良さは、地域ですべてまかなえること(買い物・教育・余暇)。

◇しかし公園は物足りないため、けいはんな公園等に出かけることが多い。→近くの中央公園に行きたくなくなるようにすれば子育て世代へのアピールポイントとなる。

◇そのために、①水遊びができる、②水分補給ができる、③外でネットができる、の3点を実現したい。

- ① 立水栓に広めのシンクをつける。ここに水をためて水鉄砲や水風船あそびができる。今の立水栓の位置では住宅と道路のそばなので、舞台の近くにシンク付き立水栓を設けて、中央公園中央部で水遊びができるようにしたい。
- ② 水分補給のために、水とお茶のペットボトルのみの自動販売機を設ける。災害時にも使えることをアピールし、景観に配慮して目立たない木陰や、トイレの横に設置したらどうか。
- ③ 今まで家でやっていたネットを外でできるようにする。引きこもりがちな子どもたちに外に出る機会を

提供している地域というアピールになる。多様なイベントでも活用できる。WiFi はパスワードを自治会員だけに知らせ、昼間だけ利用できるようにするなどセキュリティにも配慮する。

D グループ

- ① 小学校とコラボして公募などを行い、公園の見取り図をつくる。トイレ付近と南側中央の入り口付近の二か所にこれを掲示する。
—春夏秋冬にそれぞれイベントがあると良いので、可能であれば今年中に;
- ② 9月下旬に「お月見会」を行い、キッチンカーも呼ぶ。
- ③ 12月に中央部分を使い、雪を持ってきて「雪まつり」をやりたい。
- ④ 来年には防災キャンプを実施したい。その前に「防災ベンチ」を設置したい。
- ⑤ 再来年には、東側の段々の後ろあたりに桜の植樹をしたい。